

いたばし
防災

プラス

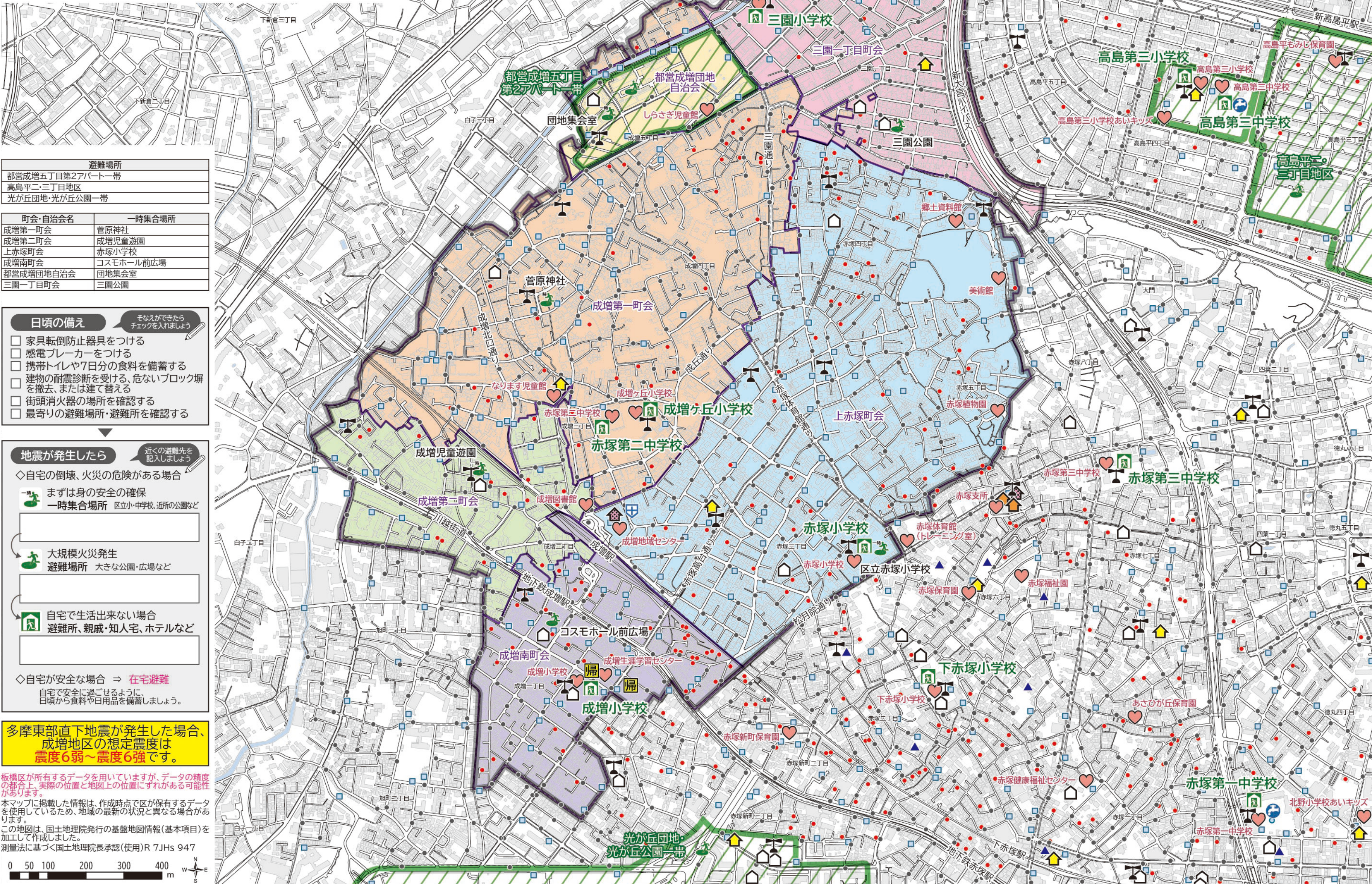
マップ

成増地区
【地震編】

板橋区 地域防災支援課 令和8年3月

・このマップは、「令和7年板橋区地区別防災マニュアルワークショップ」において、成増地区の皆様と板橋区が共同で作成したものです。
・地震に備えて、災害が起きたときの危険を具体的に考えましょう。そして、防災上の資源を使って、どのように対応するか確認しましょう。

- 成増塚地区 地域の防災ルール
- 一人暮らしの方や高齢者を中心に声をかけをしよう
 - 水・食料などを3日分備蓄しよう
 - 地域の掲示板などを使って情報を発信しよう
 - 結ネットを積極的に活用しよう



避難場所	
都営成増五丁目第2アパート一帯	
高島平・三丁目地区	
光が丘団地・光が丘公園一帯	

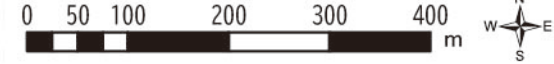
町会・自治会名	一時集合場所
成増第一町会	菅原神社
成増第二町会	成増児童遊園
上赤塚町会	赤塚小学校
成増南町会	コスモホール前広場
都営成増団地自治会	団地集会所
三園一丁目町会	三園公園

- 日頃の備え
- そなえがでたらチェックを入れよう
- ☐ 家具転倒防止器具をつける
 - ☐ 感電ブレーカーをつける
 - ☐ 携帯トイレや7日分の食料を備蓄する
 - ☐ 建物の耐震診断を受ける、危ないブロック塀を撤去、または建て替える
 - ☐ 街頭消火器の場所を確認する
 - ☐ 最寄りの避難場所・避難所を確認する

- 地震が発生したら
- 近くの避難先を記入しよう
- ◇自宅の倒壊、火災の危険がある場合
- まずは身の安全の確保
- 一時集合場所 区立小・中学校、近所の公園など
- 大規模火災発生
- 避難場所 大きな公園・広場など
- 自宅で生活出来ない場合
- 避難所、親戚・知人宅、ホテルなど
- ◇自宅が安全な場合 ⇒ 在宅避難
- 自宅で安全に過ごせるように、日頃から食料や日用品を備蓄しよう。

多摩東部直下地震が発生した場合、成増地区の想定震度は震度6弱～震度6強です。

板橋区が所有するデータを用いていますが、データの精度の都合上、実際の位置と地図上の位置にずれがある可能性があります。
本マップに掲載した情報は、作成時点で区が保有するデータを使用しているため、地域の最新の状況と異なる場合があります。
この地図は、国土地理院発行の基盤地図情報(基本項目)を加工して作成しました。
測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7.JHs 947



いたばし防災+アプリ

を活用しましょう！

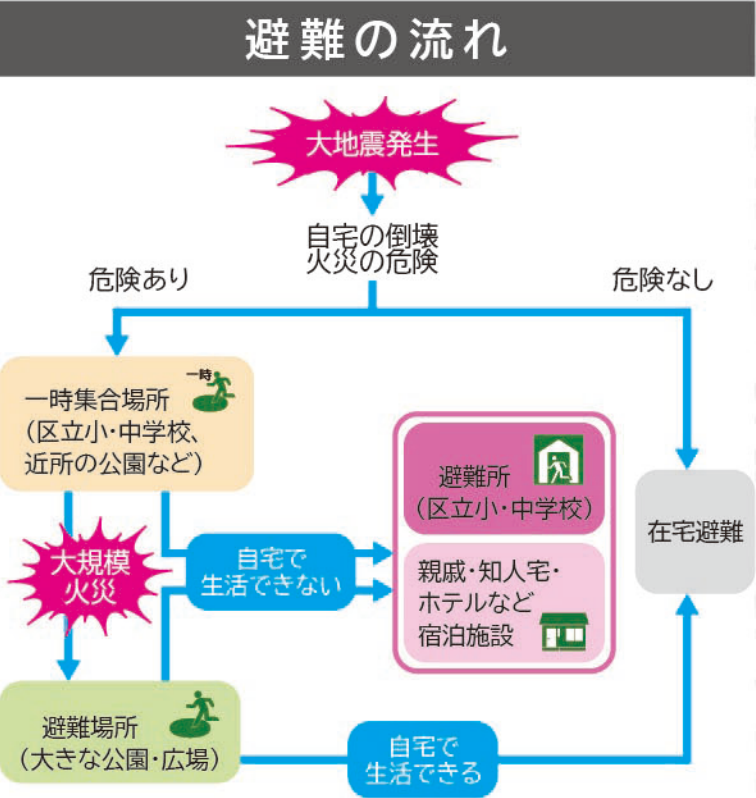
家族の安否情報、避難情報、ライフラインの被害状況がこれひとつで分かります。

※個人情報の登録は不要です。

Android用

アプリのダウンロードはこちら

iOS用



凡例

防災上の資源

ほかにも見つけた地域の資源をマップに書き込みましょう。

一時集合場所

避難場所

避難所

消火栓

街頭消火器

防火水槽

防災用深井戸

スタンドパイプ

災害時給水ステーション

防災行政無線放送塔

AED設置場所

緊急医療救護所

区役所・支所・区民事務所

地域センター

区民集会所・ホール・ふれあい館

住防・消防隊格納庫

帰宅困難者向け一時滞在施設

その他防災上の資源(写真一部掲載)

公園、広場、植物園、駐車場、空き地、高台・高層建物(水害時避難先)、区民農園、畑、集会所、消防団詰所、建設業資機材、病院、医院、高齢者サービスセンター、住宅型老人ホーム、特別養護老人ホーム、新聞販売所、井戸、掲示板、避難場所への案内板、行き止まり看板、公衆電話、公共のバリアフリートイレ

このマップには、2026年(令和8年)3月時点で、区役所などの板橋区の施設にあるAEDが書いてあります。近くのAEDを探したいときは、財団法人日本救急医療財団の「全国AEDマップ」も確認してください。
一般財団法人 日本救急医療財団 財団全国AEDマップ
<https://www.qqzaidanmap.jp/>

地震発生時の危険

■地盤(崩壊)

急傾斜地
造成切土
旧河川沿いの地震に弱い地盤

■道路(閉塞・通行支障)

狭あい道路
車いすでは危険な急坂
道沿いの倒れそうな木
(菅原神社の参道など)
踏切

■建物(火災・崩壊)

木造密集地域
老朽化した木造家・空き家
倒壊の恐れのあるブロック塀・擁壁
屋根瓦やガラス等の落下

町会・自治会エリア 地区

まちの中には、消火栓、防火水槽、街頭消火器や、消火栓マンホールがあります。地震のあとの火災に備えて、置いてある場所や使い方を確認しましょう。

